

## 提案書評価項目及び評価基準

評価項目	評価基準	配点
<b>1 事業目的の理解度</b>		
事業目的の理解度	・フェア開催の意義や目的を的確に捉え、本市の多様性や魅力を理解したうえで、業務に対する考え方が的確に示されているか。	30
<b>2 実施体制</b>		
(1)実施体制	・実施内容に対して、遂行可能な人員が確保されているか。 ・役割分担が明確かつ適切であるか。 ・本市の要望等に迅速・柔軟に対応できる体制が備わっているか。	30
(2)類似業務の実績	・特定のターゲット層に向けた周知啓発やイベントの計画実施のほか、これに類する行政催事等の類似業務の契約実績がどの程度あるか。 ・当該業務に関連した契約実績があって、業務を遂行するにあたり有益な知見があると判断できるか。	20
(3)実施能力	・組織として、実施内容に関する幅広い知見、遂行能力を有しているか。 ・円滑に業務を遂行するためのバックアップ体制、管理体制が示されているか。	30
<b>3 企画提案</b>		
(1)事業企画	・各イベントの実施時期を踏まえ、企画立案、手続等を含めた無理のないスケジュールになっているか	20
(2)実施内容	・本委託の目的を踏まえ、幅広いターゲット層に向け、これまでのかわさきフェアプレイベント等で実施したことのない、本市の求めるイベント実施の提案となっているか。	50
(3)独自視点及び創意工夫	・提案者のこれまでの業務経験やノウハウ、ネットワークを活かして、独自の視点や創意工夫がみられる提案が示されているか。	50
(4)業務に対する費用の妥当性	・仕様書を適切に反映した見積内容となっているか。不適当な金額設定となっていないか。	20
<b>4 プレゼンテーション</b>		
(1)説明能力	・提案内容の説明が明確で分かりやすく、伝わりやすいか。	10
(2)質疑応答	・回答内容が明快で適切であるか。	10
(3)担当者の能力	・業務の目的、内容を十分理解しているか。 ・本業務に関する専門的な知識を有しており、川崎市の現状等を的確に認識しているか。	10
(4)意欲・態度	・事業者、担当者として本業務に対する意欲はあるか。	10
(5)その他	・独創性や他の事業者より優れたノウハウがあるか。	10
合 計		300